

政府・与党の連携

●政府・与党連絡会議は、政府側から安倍総理のほか麻生副総理・菅官房長官ら、与党側から山口代表をはじめ両党の幹事長・政調会長らが出席して、月1回(原則第1月曜)官邸で開かれ、連立政権かかわる重要事項について意見交換。8/5, 9/9, 10/14, 11/5に開催しました。一方、政府与党協議会は、主に国会運営をテーマに官房長官、自公幹事長・衆参国対委員長・参院会長・参院幹事長で月1回・原則第3月曜に開催、7/28, 8/26, 9/16, 10/21, 11/17に開きました。連立政権を運営する要となる会議です。

党県本部の会合に出席

●各県本部での各種会合に担当党幹部として出席し、党活動等について講演を行いました。夏季議員研修会では、8/2北海道、8/11宮城県、8/16青森県、8/22福島県に。党大会を受けた県本部大会では、9/27福岡県、10/5岩手県、10/25秋田県、11/1山形県に。このほか9/1愛知県本部・懇親の集い、11/3熊本県本部・政経セミナーに。

諸外国との連携交流

●与党責任者の一員として、諸外国との連携交流にも努めています。9/11中国・程大使懇談会、10/3韓国「國慶日」レセプション、10/3ドイツ統一記念日レセプション、10/7中国「舞劇・朱鷺」を与野党の議員と鑑賞、10/21日仏友好議連レセプション、11/12韓国・柳大使晩餐会、11/13中国・韓臨時代理大使と会談、11/19中国共産党中央対外連絡部の訪日団と会談など。

マスコミ番組への出演

●9/27NHK日曜討論で臨時国会の重要課題について議論。

また衆院選における党の姿勢と政策について、11/29関西プレスクラブ主催の「幹事長討論会」、12/7フジテレビ「新報道2001」およびNHK「日曜討論」で与野党幹事長と討論しました。

月例経済報告

●月例経済報告は、政府が毎月行う景気に関する公式報告書で、内閣府が取りまとめて与党幹事長・政調会長も出席する関係閣僚会議に提出し了承を得て公表されるもの。個人消費、民間設備投資、住宅建設、公共投資、輸出・輸入、生産、物価、雇用情勢、地域経済、海外経済などの動向と見通し、リスク要因にも言及され、政権の経済対策立案に不可欠なものです。下半期の関係閣僚会議は、8/26、9/19、10/21、11/25、12/19に開催されました。

整備新幹線政府与党WG

●今後の整備新幹線の具体的な整備の在り方について、政府と与党でワーキンググループ(WG)を発足させ、月1度のペースで検討を進めています。私は与党整備新幹線建設促進PTの座長代理として参加。第1回9/24を皮切りに10/21、11/19、12/26に開催しました。

東北大学で講演

●9/4母校である東北大学で「東日本大震災に対する政治の使命」と題した講演を行いました。講演は、日本行動計量学会第42回大会の公開シンポジウムの基調講演として実施され、同学会の研究者のほか、多くの大学生や高校生、一般市民が参加。私は、大震災発生後、50日間で32市町村を回り、地方議員と連携しながら被災者支援を前に進めたことを紹介。その上

で、「政治の使命は、刻々と変わる被災者のニーズ(要望)を的確につかみ、結果をもって応えることだ等と訴えました。

公明党の議員懇話会

●各産業や団体と日常的に連携して、的確な政策立案を図るため党に25の議員懇話会を設置しています。私は、マンション問題議員懇話会、社会保険労務士議員懇話会、住宅振興議員懇話会、自動車議員懇話会、水産資源持続的利用議員懇話会の5つの会長を務めています。

各団体からのヒアリング

●公明党は、実情を的確にとらえた予算編成、税制改正、制度改革を期すために、10月～11月に各団体のヒアリングを実施。私は他の党務の間をぬって、J A全中、自動車関係団体、住宅生産団体連合会、全国不動産政治連盟、日本道路建設業協会、全国漁業組合連合会、日本税理士政治連盟、日本電子情報技術産業協会など24団体のヒアリングに出席しました。

後援会の皆様へ心より感謝

●9/16仙台、10/28東京で井上義久国政報告会を開催。また仙台的各グループの懇談会＝仙台政経懇話会、福岡の集い、青葉の集い、香澄の会、若手の会等々にも積極的に参加いただきました。選挙戦中の12/9公明党演説会には、2000名の方々を結集、後援会のお一人お一人が公明党勝利・東北2議席獲得の原動力の一つとなっただき、心より御礼を申し上げます。■

INFORMATION

ご意見ご感想がありましたらお寄せ下さい。E-mailの場合は下記に
g00260@shugiin.go.jp